



平成27年 7月 6日 NO・45

〒311-1114 水戸市塩崎町1016  
 TEL029-269-2116 FAX029-269-3160  
 Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp  
 【ホームページで、カラー版が見られます】

# 次の目標は学力向上



フラッシュカードによる単語練習の様子



ぶつぶつ読みの様子

「ものをすすめるときの言い方を知る」という課題で学習が展開されていた。

三村先生の英語の学習指導も、極めが細かい。きちっとした学習規律の定着を目指し、その上で生徒が自分自身の声で言葉を発しながら学べるよう工夫がされていたる

フラッシュカード(左側写真)を使って、「cake(ケーキ)」と三村先生が発音、すかさず生徒たちが、「ケイク」と英単語の反復発音練習される。

三村先生から短く解説が入る。

『cakeは数えられない名詞です。だから「S」はつきません。では、一切れ、二切れという場合はどういのでしょうか。』と今日の学習のポイントとなる部分を押さえていた。

次に、CDを活用した英語の表現を聴く時間を二回とった。

生徒たちは、ノートや教科書にメモを取りながらネイティブの人の発音を聴いていた。

「はい、いったん書くのを止めて鉛筆を置きましよう。」

と三村先生が指示をする。このときの反応が早かった。生徒たちは、さっと鉛筆を置いて先生の次の指示を待った。

「リビート」CDの録音だが、そのような指示が流れた。

このあと教科書の一文一文を声に出して読んでいった。

「ブリーズ ヘルプ ユア セルフ」

(CDの後について生徒が繰り返す。)

三村先生から次の指示

「レッツ トライ ぶつぶつ読み」一回ぶつぶつ読んでみましょう。このとき、読めない単語にチェックを入れておきましょう。」

「レディ スタート、ゴー」

テンポ良く学習の指導が進んでいた。



アクティブ・ラーニング



荒川先生の1年生理科の学習「いろいろな物質を加熱したときの変化を調べよう」1年生たちのアクティブな学びが展開されていた。生徒間の協力体制もすばらしかった。